

平成 28 年度 全国航空消防防災協議会事業等活動報告

1 調査研究事業の実施

調査研究事業については、平成 27 年度に引き続き「防災関係機関との円滑な相互連携の更なる推進方策等に関する調査研究」を専門委員会において実施した。

専門委員会は、平成 27 年度に実施したアンケート調査結果、さらには関係機関との連携に係る取組が進んでいる航空隊の連携状況などの事例を基に、「関係機関との円滑な連携推進」を図るための調査研究・議論を実施した。

平成 28 年度においては、名古屋市、神戸市、北九州市及び大津市において専門委員会を開催し、関係航空隊から資料提供された「青森県・岩手県及び山形県における警察航空隊との連携状況」、「北海道・宮城県及び島根県における自衛隊との連携状況」、「石川県・福井県及び高知県における海上保安庁との連携状況」、「札幌市・群馬県及び浜松市におけるドクターヘリとの連携状況」さらに「山梨県及び岡山県における DMA T との連携状況」について検討を行った。

2 研修事業の実施

(1) 航空隊長会議

平成 28 年 6 月 9 日及び平成 28 年 6 月 10 日の二日間に亘り、東京都において開催した。当会議では、消防庁広域応援室より 4 月に発生した「平成 28 年熊本地震」に際し、災害対応に従事した各隊長に感謝の念を述べられるとともに、平成 28 年 3 月に公表された「消防防災ヘリコプターの操縦士の養成・確保のあり方に関する検討会」の報告書の概要が説明された。

また、平成 28 年熊本地震や厳冬期における救助活動等について関係県の隊長から事例発表がなされるとともに、「被ばく疾病者の搬送について」被ばく医療センターの医長から講演がなされた。

(2) 第 1 回航空隊員研修会（福井会場）

平成 28 年 8 月 25 日及び 26 日の二日間に亘り、福井県福井市において、第 1 回航空隊員研修会（福井会場）を開催した。

研修会では、福井県防災航空隊の概要と活動事例の発表をはじめ、長崎県防災航空隊及び高知県消防防災航空隊から「平成 28 年熊本地震」における活動の概要等について事例発表がなされた。

また、参加者は 6 グループに分かれて「グループ討議」を実施した。討議テーマとしては、「ヒヤリハットの経験」、「デジタル無線の運用」、「大規模災害時における各種対応」等で、各グループでは活発な討議が行われた。

(3) 第 2 回航空隊員研修会（武雄会場）

平成 28 年 11 月 17 日及び 18 日の二日間に亘り、佐賀県武雄市において、第 2 回航空隊員研修会（武雄会場）を開催した。

研修会では、当協議会副会長の東京消防庁理事で警防部長の松浦和夫氏から「航空消防防災の課題（設立 20 周年を迎え更なる飛翔へ）」についての講演や、佐賀県消防防災課から「佐賀県消防防災行政の現況と課題について」説明を頂くとともに、本年度、専門委員会で検討を行っている「防災関係機関との円滑な相互連携の更なる推進

方策等」について、埼玉県防災航空隊長から報告を頂いた。さらに、「平成 28 年台風第 10 号における災害活動について」、岩手県防災航空隊長から発表して頂いた。

また、参加者は、前期の福井会場と同様のテーマをもとに、8 グループに分かれて「グループ討議」を実施した。

研修事業の実施概要

区 分	開 催 年 月 日	開 催 地	参加人数
航空隊長会議	平成 28 年 6 月 9・10 日	東京都千代田区	75 名
航空隊員研修会（福井）	平成 28 年 8 月 25・26 日	福井県福井市	85 名
航空隊員研修会（武雄）	平成 28 年 11 月 17・18 日	佐賀県武雄市	100 名

3 航空危険物の輸送承認手続等の代行

航空法施行規則第 194 条第 2 項第 5 号の規定に基づく国土交通大臣への爆発物等航空危険物に係る輸送承認手続、実績報告等の一連の事務について、前年度に引き続き、当協議会が消防防災ヘリコプターを保有・運航する地方団体に代行して、一括して行った。

4 機関誌の発行

機関誌「はばたき」の第 26 号を平成 28 年 9 月に、第 27 号を平成 29 年 3 月に発行し、各会員、消防防災航空隊に配布した。また、航空消防防災体制についての理解を図るため、情報提供の一環として国、地方の関係防災機関にも配布した。

5 協議会創設 20 周年記念事業の実施

(1) ポケットブックの制作・配布事業

都道府県別のヘリコプター保有状況や団体別の情報（組織情報・運航体制・機体情報）等を収録した「エンブレム集」を 2,000 部制作し、当協議会会員、関係者等に配布した。

(2) 記念バッジ（ピン）の制作・配布事業

記念バッジ（20th anniversary 全国航空消防防災協議会）を 10,000 個制作し、当協議会会員、関係者等に配布した。

6 その他の情報の提供

消防防災活動に関する情報の提供を行うとともに、各消防防災航空隊相互の情報共有を図るため、随時、ホームページを更新し、消防防災ヘリコプターの耐空証明検査等予定期間の情報をはじめ研修会の開催案内など所要の情報提供を行った。

7 監事監査の実施

会則に基づく前年度の会計事務に係る監事監査が、平成 28 年 5 月 18 日に実施され、2 名の監事から「適正かつ妥当」との監査報告を受けた。

8 総会、幹事会の開催状況

(1) 第 1 回幹事会 (H28.6.1: 書面表決)

- ① 平成 27 年度事業等活動報告 (案) について
- ② 平成 27 年度歳入歳出決算 (案) について

(2) 第 1 回総会 (H28.6.9)

- ① 平成 27 年度事業等活動報告 (案) について
- ② 平成 27 年度歳入歳出決算 (案) について

(3) 第 2 回幹事会 (H29.3.23: 書面表決)

- ① 平成 29 年度事業計画 (案) について
- ② 平成 29 年度歳入歳出予算 (案) について
- ③ 事務局長人事 (案) について

(4) 第 2 回総会 (H29.3.31: 書面表決)

- ① 平成 29 年度事業計画 (案) について
- ② 平成 29 年度歳入歳出予算 (案) について
- ③ 事務局長人事 (案) について

以上

平成 29 年 6 月 1 日

全国航空消防防災協議会
会長 横山 正博